



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 長野計器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7715

URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 恵夫

問合せ先責任者

(役職名) 取締役 上席執行役員 経理部長兼経営企画部長

(氏名) 矢島 寿衛

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,452	10.0	674	36.5	879	115.2	659	—
25年3月期第3四半期	26,779	△9.5	494	△53.7	408	△43.5	10	19.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,492百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △305百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	32.09	—
25年3月期第3四半期	0.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第3四半期	37,799		15,735		41.2	
25年3月期	34,941		14,391		40.7	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,560百万円 25年3月期 14,225百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	2.50	7.50
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,820	5.9	1,410	55.0	1,240	35.7	870	116.7	42.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	20,582,984 株	25年3月期	20,582,984 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	34,876 株	25年3月期	34,850 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	20,548,124 株	25年3月期3Q	20,548,203 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における世界経済は、米国では住宅投資の拡大により住宅市場は堅調に推移し、企業業績や個人消費も底堅く、景気は緩やかな回復傾向で推移いたしました。政府債務問題を抱える欧州では、総じて景気は持ち直し傾向ではあるものの、その足取りはゆっくりしたものであり、また、中国をはじめとする新興国では成長ペースが鈍化いたしました。

一方、わが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策等の効果により円安・株高が進み、企業収益の改善や個人消費の持ち直しが徐々に見られてきましたが、世界経済の回復遅れの影響から依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、米国子会社の米国市場での業績は堅調に推移いたしました。国内においては当社グループの計測機器需要に関連する設備投資の動きは慎重であり、全般的に需要は低調に推移いたしました。

この結果、対米ドルの為替レートが前年同期に対して約26%の円安になったことに伴う連結での為替換算による増収影響があり、売上高は294億52百万円（前年同期比10.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は6億74百万円（前年同期比36.5%増）、経常利益は為替差益を1億57百万円計上したことなどにより、8億79百万円（前年同期比115.2%増）となりました。また、四半期純利益は投資有価証券売却益3億73百万円を特別利益に計上したことにより、6億59百万円（前年同期は10百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### 圧力計事業

圧力計事業では、国内においては産業機械業界向、プロセス業界向及びF A空圧機器業界向の売上が減少いたしました。米国子会社の売上が堅調に推移したこと及び円安による増収の影響により売上は増加いたしました。この結果、売上高は151億67百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

#### 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、需要が低迷していた建設機械用圧力センサは売上が増加し、産業機械業界向及び半導体業界向の売上も増加いたしました。また、圧力計事業同様に円安による増収の影響がありました。

この結果、売上高は80億43百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

#### 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、電力業界向の油圧ポンプユニットの売上は増加いたしました。自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスター及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は33億1百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

#### その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は29億39百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は377億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億58百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金とたな卸資産の増加によるものであります。

負債は220億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億13百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金と短期借入金金の増加によるものであります。

また、純資産は157億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億44百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金とその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.5ポイント増の41.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月12日の「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異および平成26年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,735,040	3,987,238
受取手形及び売掛金	7,330,732	8,123,395
有価証券	3,820	3,821
たな卸資産	6,723,643	7,343,954
繰延税金資産	291,890	284,356
その他	864,957	1,060,421
貸倒引当金	△44,282	△65,809
流動資産合計	18,905,801	20,737,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,543,268	9,839,380
減価償却累計額	△7,528,704	△7,674,610
建物及び構築物(純額)	2,014,564	2,164,770
機械装置及び運搬具	17,514,783	18,013,092
減価償却累計額	△15,105,468	△15,766,781
機械装置及び運搬具(純額)	2,409,314	2,246,311
土地	3,881,688	4,115,094
リース資産	229,685	247,937
減価償却累計額	△114,823	△145,301
リース資産(純額)	114,862	102,635
建設仮勘定	686,999	408,290
その他	4,202,098	4,199,854
減価償却累計額	△4,054,231	△4,076,006
その他(純額)	147,867	123,847
有形固定資産合計	9,255,295	9,160,949
無形固定資産		
リース資産	53,667	222,319
その他	1,306,694	1,140,699
無形固定資産合計	1,360,361	1,363,018
投資その他の資産		
投資有価証券	3,955,650	4,505,018
繰延税金資産	73,469	358,904
その他	1,480,691	1,765,441
貸倒引当金	△90,066	△91,110
投資その他の資産合計	5,419,744	6,538,253
固定資産合計	16,035,402	17,062,222
資産合計	34,941,203	37,799,600

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,846,558	3,286,482
短期借入金	6,013,547	6,388,875
1年内返済予定の長期借入金	1,193,429	1,213,254
リース債務	263,584	286,557
未払法人税等	195,446	488,444
繰延税金負債	74,861	53,833
賞与引当金	449,419	280,018
その他	1,318,220	1,649,200
流動負債合計	12,355,067	13,646,667
固定負債		
長期借入金	4,477,545	4,338,074
リース債務	701,860	545,002
繰延税金負債	645,506	930,412
退職給付引当金	2,084,302	2,319,229
役員退職慰労引当金	177,923	185,590
資産除去債務	31,937	32,248
その他	76,027	66,941
固定負債合計	8,195,104	8,417,500
負債合計	20,550,171	22,064,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,591	4,478,541
利益剰余金	5,405,594	5,910,815
自己株式	△44,936	△44,905
株主資本合計	14,219,375	14,724,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	731,558	1,196,978
為替換算調整勘定	△725,072	△360,972
その他の包括利益累計額合計	6,485	836,005
少数株主持分	165,170	174,848
純資産合計	14,391,032	15,735,432
負債純資産合計	34,941,203	37,799,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	26,779,202	29,452,105
売上原価	20,391,644	22,167,329
売上総利益	6,387,558	7,284,776
販売費及び一般管理費	5,893,294	6,610,093
営業利益	494,263	674,683
営業外収益		
受取利息	14,089	20,059
受取配当金	74,362	83,643
為替差益	—	157,254
持分法による投資利益	47,418	84,250
雇用調整助成金	44,553	39,181
その他	115,968	155,770
営業外収益合計	296,393	540,159
営業外費用		
支払利息	186,491	176,343
為替差損	49,566	—
その他	146,074	159,441
営業外費用合計	382,132	335,785
経常利益	408,524	879,057
特別利益		
固定資産売却益	1,316	5,544
投資有価証券売却益	43,514	373,212
特別利益合計	44,830	378,757
特別損失		
固定資産売却損	2,052	191
固定資産除却損	5,492	17,330
減損損失	—	101,692
ゴルフ会員権評価損	3,700	—
早期割増退職金	—	144,667
その他	400	9
特別損失合計	11,646	263,891
税金等調整前四半期純利益	441,708	993,923
法人税、住民税及び事業税	257,447	396,794
法人税等調整額	182,835	△65,253
法人税等合計	440,282	331,541
少数株主損益調整前四半期純利益	1,425	662,382
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8,695	3,050
四半期純利益	10,121	659,332

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,425	662,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△237,659	465,422
為替換算調整勘定	△59,177	323,265
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,370	41,063
その他の包括利益合計	△307,208	829,751
四半期包括利益	△305,782	1,492,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△297,081	1,488,852
少数株主に係る四半期包括利益	△8,700	3,281



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	13,744,064	6,854,200	3,296,412	23,894,676	2,884,525	26,779,202	—	26,779,202
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,012	43,207	511	44,732	5,198	49,930	△ 49,930	—
計	13,745,077	6,897,408	3,296,923	23,939,409	2,889,723	26,829,132	△ 49,930	26,779,202
セグメント利益又は 損失(△)	613,291	△ 357,196	163,103	419,198	83,368	502,567	△ 8,303	494,263

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額8,303千円には、セグメント間取引消去△7,287千円、のれんの償却額15,591千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	15,167,258	8,043,793	3,301,449	26,512,502	2,939,603	29,452,105	—	29,452,105
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	589	26,403	659	27,652	6,378	34,030	△ 34,030	—
計	15,167,848	8,070,197	3,302,108	26,540,154	2,945,981	29,486,136	△ 34,030	29,452,105
セグメント利益又は 損失(△)	549,519	△ 33,402	102,807	618,924	49,208	668,132	6,550	674,683

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額6,550千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「圧力センサ」事業が有する機械装置について、減損損失を101,692千円計上しております。